

2025年12月期 第1四半期決算サマリー

ハイライト

事業ポートフォリオ改革を進め、**潜在力の高い事業に
経営資源を集中する**

事業ポートフォリオ改革の
進捗に伴って

V字回復

●売上高

387 百万円

YoY

6.2 倍

●営業利益

△42 百万円

YoY

赤字幅縮小

セグメント別

売上高はYoYで517%増加

ポイント

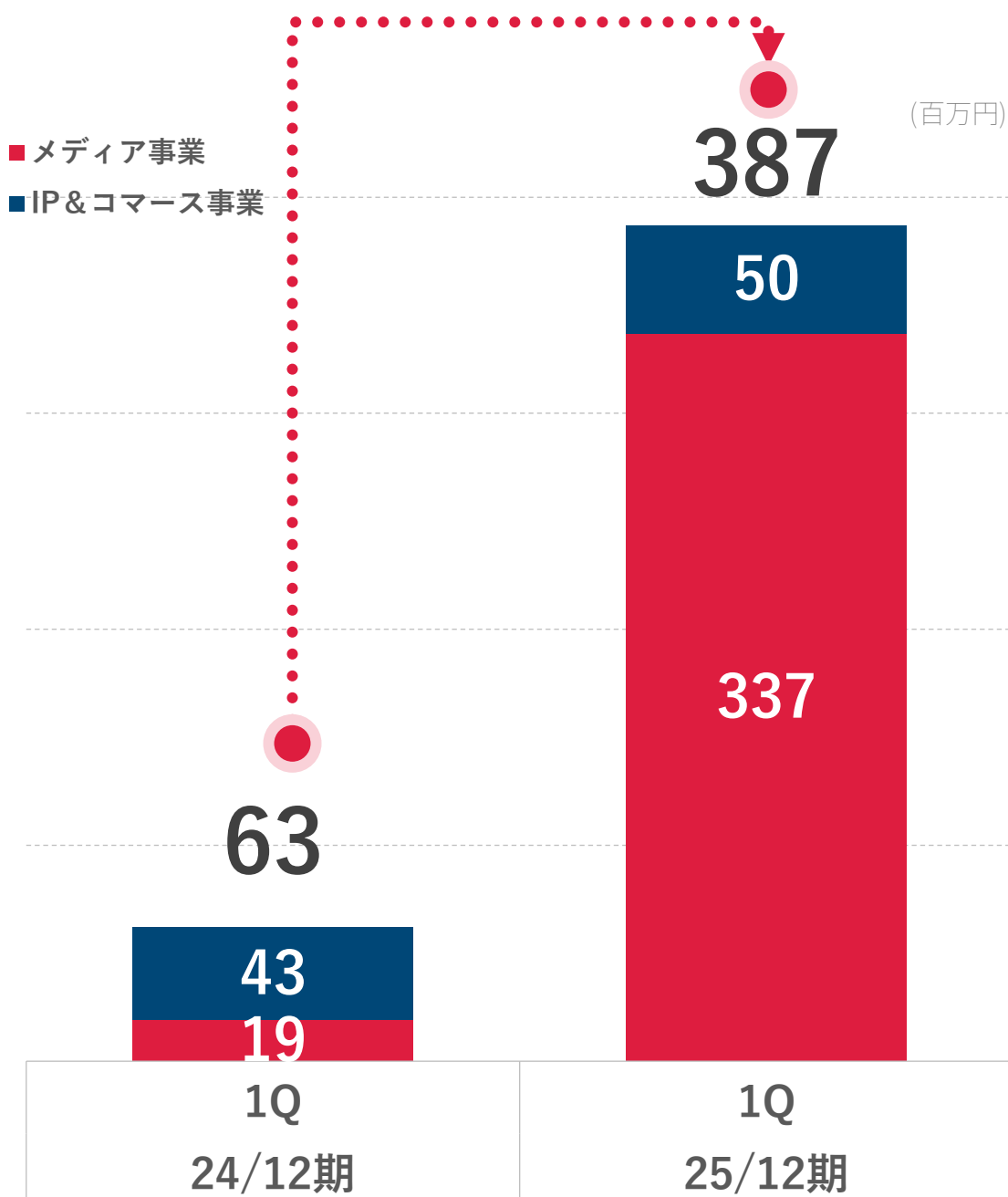
メディア事業

メディア共創企画が収益貢献

IP&コマース事業

実店舗は順次撤退予定

YoY+517%



戦略的パートナー を迎え入れ 新たな経営体制で 第二創業期として推進



地方放送局と連携し、
地方産品のEC、地方都市での
イベントを企画推進

商品調達/開発

地方 / 放送
ネットワーク

販売力（EC）



コラボイベント等
ビジネスの掛け算による
地域活性化支援

IPを活用した
マネタイズ

IPの管理・運用

IP発掘・
ソーシング



クオンタムリープ
（=非連続の飛躍）
実現に向けた経営支援

ネットワーク

アライアンス

海外展開

“事業ポートフォリオ改革”

実店舗事業からの撤退効果で 大幅な収益改善を見込む

25/12期の動向

- 売上モメンタム改善 25/12期 1~3月期実績

売上高

387 百万円

うち継続事業：343百万円

営業利益

△42 百万円

- 赤字事業撤退効果による収益性改善

実店舗事業からの撤退
(YURINAN + 原宿friend)

費用削減効果*

約 **110** 百万円/年

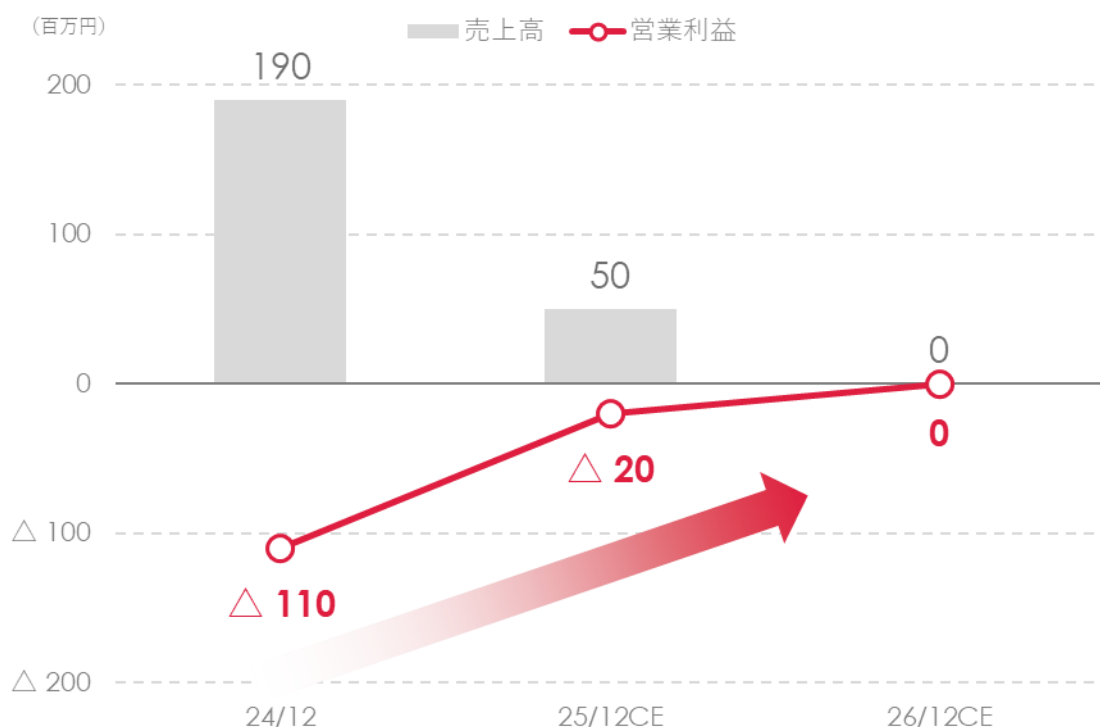
26/12期の
中計目標に向け
インライン進行

売上高

営業利益率

CAGR
(23/12期比)**+70%/年**必達： **8.0%**目標： **15.0%**

撤退事業（実店舗）に係る収益推移イメージ



本資料の取り扱いについて

- 本資料の作成に当たり、当社は当社が入手可能な統計等第三者情報についての正確性や完全性に依拠し、前提としていますが、その正確性あるいは完全性について、当社は何ら表明及び保証するものではありません。
- 発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれている場合がありますが、これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束するものではありません。
- 当該予想と実際の業績の間には、経済状況の変化やお客様のニーズ及び嗜好の変化、他社との競合、法規制の変更等、今後のさまざまな要因によって、大きく差異が発生する可能性があります。

詳細は決算短信及び決算説明資料
(PC版) を参照ください